

カインカインの夜明け

シリーズ企画 ミタッセイ誕生秘話、



みなさんこんにちは。

今月号から『タッセイの歴史を学ぼう!』ということで、会長の物語をお伝えすることになった少し緊張気味の編集部の岩佐です。よろしくお願いします!

昭和15年、会長19歳のとき東洋紡績に入社し、2年近く植林指導の為中国大陆に渡り現場監督として働いていました。

しかし、日に日に拡大する戦火の中、ついに入隊することが決定しました。入隊から3年後中隊長となり、200人もの長として部下をまとめていたことが、会社創設の基盤となったのです。

タッセイの歴史は昭和21年、会長25歳のとき東洋紡績に復職したところから始まります。

終戦後除隊した会長は再び東洋紡績で働き始めます。糸魚川の合板工場に配属になり、原木から合板を作る仕事に携わっていました。責任の重い仕事でしたが、ようやくその仕事にも慣れたころ福井地震が起こったのです。

やっとの思いで福井に帰った会長は言葉を失いました。戦後、復興を成し遂げた街が再び壊滅状態になっていたからです。一旦糸魚川に戻りますが、このことをきっかけに福井へ帰ることを考え始めます。「故郷のために自分にできることはないだろうか。」

震災から1年後、東洋紡績の合板事業撤退と同時に福井へ帰ることを決断します。

昭和24年の夏のことでした。

福井に帰ると、市内は復興まっただ中。「福井に帰ってきたからには、これまでの自分の経験を活かしたい。」と考え起業したのが現在のタッセイ、当時の『田中正義商店』だったそうです。しかし、会社を経営していくのは簡単なことではありませんでした。起業して2カ月程で会長は大きな壁に直面することになります。



創業間もない頃。右、会長

みんなのらくがき帳

～編集部からの自由コラム～

最近、自転車通勤を始めた金沢ハウジング課の西山です。

子どもってスゴイですね。

娘が生まれて一年、まだ自力で立つ事は出来ないのですが、何かをしようと毎日必死でがんばっています。

一つの事が出来るとすぐ次の事に興味を持って終わりが無い。

僕も営業マンとして見習わないと...ハハハ(^_^;)

もちろん大変な事は沢山あるんですが、

よく考えるとそれが自分にとっての幸せなのかもしれませんね。

「子どもの成長と家族の健康」が一番です。

今度ちゃんと一人で立つ事が出来たらお祝いしなきゃ... なんて親バカですね。



愛娘と遊ぶ西山主任

「建材」と「愛」をお届けする
タッセイの「人柄」を見せる情報誌



発行

TASSAY

明日の快適を考える

株式会社タッセイ

タッセイ通信

7月号

2014年6月25日発行

三代目奮闘記



皆様、こんにちは!いつもお世話になり、ありがとうございます。

子どもの頃からあいさつの声の大きさなら誰にも負けないタッセイ3代目・常務の田中陽介です。今号より3代目として日々修行中の私の奮闘記をお送り致します。

まずは自己紹介から。

1980年5月14日生まれ34歳 おうし座 A型
バスケ部(小・中) ハンドボール部(高校)
演劇部・音楽サークル(大学) 2歳年下の妹と
2人兄妹で、現在は祖父・父母・同年の妻・
娘5歳・息子1歳と4世代7人で暮らしています。



小学校のバスケ部(写真中央)

さて、私のこの夏の楽しみを3つ挙げると、

1. パナソニックリビングフェア
2. 奥飛騨温泉郷
3. フジロック・フェスティバル

1. 7/20-21開催のパナソニックリビングフェアは全国で福井でのみ開催される住まいの祭典です。地域の工務店さんとタッセイ一同が二人三脚で様々なアイデアを持ち寄り、工務店さんの家づくりの仕事を生み出すエンターテインメントの場となるよう、着々と準備を進めています。(詳しくは同封のチラシをご覧ください。)

2. 奥飛騨の福地温泉には、湯元長座さんという古民家を移設した重厚な日本家屋の囲炉裏とお湯が、それはそれは素晴らしい旅館があり、この夏、友人家族と2度目の訪問する予定です。和風建築の木のぬくもりと本物を感じる空間はまた次回以降のこのコーナーでレポートしますね。

3. 毎年、0泊2日の弾丸ツアーで参加している日本一の野外音楽フェスのフジロックについてあの大自然の中で音楽を聴く非日常的な楽しみを語り出そうとすると、もう誌面が足りない!(笑)なので、今回はこの辺りで。皆様も梅雨が明けた夏本番を、ご満喫下さい。



フジロック 入場ゲート前にて

株式会社タッセイ 常務取締役

田中陽介



今月は稲田久恵さん！

い なた ひ さ え

名前：稲田 久恵

所属：本社ハウジング営業部 営業事務

役職：主任 勤続：24 年

趣味：ウォーキングとジェジュン♡

タ：タッセイ通信二回目のゲストは主任の稲田さんです！宜しくお願いします。

稲：宜しくお願いします。

タ：稲田さんは入社して 24 年になるんですね。

なぜタッセイに入社しようと思ったんですか？

稲：実は、実家が近かったからなんです。(笑)

きっかけは近かったからですけど、

これまでここで働いてこれたということは大きなことだと思っています。

働きやすい環境ってすごく大事ですよね。感謝しています。



タ：今までどんな仕事をしていましたか？

稲：総務経理以外の仕事はほとんどやってきました。今はハウジング部門で経理を担当しています。

タ：経験豊富な稲田さんだからこそみんなに頼られる存在なんですね。

では！持ち上げるのはこれくらいにして(笑)、趣味とかってありますか？

稲：最近ウォーキングを始めました。毎日3キロ歩いています。

つらいですけど、60歳の時に健康でいたいので頑張ってます。

ウォーキングは第2の趣味で第1はやっぱりジェジュンですー♡(笑)

タ：ジェジュン！？あ！韓国アイドルですか？イケメンなんですよね？

稲：そうそう！！みんなイケメン！イケメン！って見た目だけで言うけど、

彼は顔だけでなく性格までイケメンなんやでの～！！

そこすごく大事なところやから絶対カットしないで！！

タ：しっかり載せます！(笑)



タ：じゃー最後に、稲田さんはこのまま定年までタッセイで働くんですよね？

稲：はい！そのつもりで、家族にも働く宣言したところです。

タ：では、タッセイに将来どのような会社になって欲しいなど要望はありますか？

稲：難しい質問ですね。でも、女子をまとめる立場としては、もっと仕事の共有化を進めていきたいと考えています。

みんながみんなの仕事を理解して助け合って仕事をしていけたらいいなと思っています。

タ：なるほど。ではまだ先のことですが、定年後なにかやりたいことはありますか？

稲：定年後…韓国に移住します！！(笑)

タ：(笑)はい！！今月は稲田久恵さんでした。

稲田久恵さん、お忙しいところ、ありがとうございます！

来月は入社して3か月！フレッシュな上山勇太さん！出てくれるかな？



読者のみなさん、こんにちは♪ 最近お腹周りが気になる編集長 松山です！

工務店様・建設会社様とお話していると

「折込チラシをしても反応がない」「新規の営業が大変」など

抱える悩みはみなさん共通していました。

そこで！熱い想いを伝えるために、株式会社ツタエル プレゼンツ

「自分で受注を取るチカラ養成研修」

4回シリーズ勉強会のフィナーレを5月15・16日開催しました。

- 「今回の研修でゲットできる【3つのチカラ】」

 - お客を呼ぶチラシを作るチカラ
 - お客を呼ぶイベントを企画するチカラ
 - 紹介受注を取るチカラ

この3つのチカラをゲットするために参加者同士で課題を話し合ったり、発表をしたり、

頭を抱え、時には笑顔になり、時にはしかめっ面になりながら

自分たちでイベントを考え、チラシ作りをしました。

フィナーレは参加工務店様の今まで学んだ研修を生かして企画したイベント報告会。

以下は参加工務店を代表して(有)安藤建設様の感想です。



しらた先生からレクチャーをうける参加工務店様

6ヶ月、長いようでとても短い研修でした。

「なぜ安藤建設が必要なのか？」から

「どうしたら役に立つ工務店になれるのか？」など

様々なことを考えさせられるセミナーでした。

「木工教室」を通じて感じた「何かを作る喜びを共感したい！」

を大切にして次のイベントにつなげたいと思います。

岡田社長が毎回「売上高＝役立高」と言っていたのが印象的で

お客様に「役立つこと」が「売上げに繋がる」ととてもシンプルなことですが

誰にでも出来ることではありませんよね。それは私たちも一緒です。

私たちも工務店様に「役立つ」ことを改めて大事だと再認識させられました。



左から岡田社長・安藤ご夫妻・しらた先生
笑顔で記念写真

セミナー終了後の懇親会でも大変盛り上がり

同業者の枠を超えてやり切った仲間の絆を深めていました。

研修を企画して頂いたパナソニックさん

そして講師の岡田社長・しらた先生ありがとうございました。

実はこのセミナー、ただいま石川にて開催中。

またその模様は次回以降のイベントレポートで報告しますね！

それでは次回をお楽しみに！



懇親会にて熱く語る 富士良建設(株) 村上専務